

2026.9月6日(日)

津田寛治

ご来館記念
スペシャル

上映会

with 園山敬介

津田寛治さん主演作含めた3作品を一挙上映！

また3作品全てにご出演の園山敬介さんのご登壇も決定！！

「わたしのバタフライ」ではさらに4名のスペシャルゲストをお迎え！

津田寛治に
最休はない

10:00～12:40

ゲスト：津田寛治/園山敬介

＜封切料金＞一般：1,900円/シニア：1,200円他

わたしのバタフライ

13:00～14:55

ゲスト：津田寛治/園山敬介/鷺頭祥伍
星野梨華/渡辺拓弥/山内泰介

＜封切料金＞一般：1,900円/シニア：1,200円他

君の忘れ方

How to forget you

15:15～18:00

ゲスト：津田寛治/園山敬介

＜一律料金＞1,500円(ドリンク付き)



PROFILE

津田寛治-ツダ カンジ-

1965年8月27日生まれ、福岡県出身。
 1993年、『ソナチネ』(北野武監督)で映画デビュー。『横道狂』(02/森田芳光監督)にて第45回ブルーリボン賞助演男優賞、『トウキョウソナタ』(08/黒沢清監督)にて第23回高崎映画祭最優秀助演男優賞、『山中静夫氏の尊厳死』(20/村橋明郎監督)にて第30回日本映画批評家大賞主演男優賞を受賞。近年の主な出演映画に、『ONODA 一万夜を越えて』(21/アルチュール・アラリ監督)、『首』(23/北野武監督)、『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』(23/成田洋一監督)、『猫と私と、もう1人のネコ』(24/祝大輔監督)、『オアシス』(24/岩屋拓郎監督)、『君の忘れ方』(25/作道雄監督)、『バーフェクト・シェアハウス』(25/桜井亜美監督)、『ボールドアズ、君。』(25/岡本崇監督)などがある。26年には主演映画『THE FROG AND THE WATER』(トーマス・ステューバー監督)の公開が控えている。2025年11月にエストニアで開催された世界15大映画祭のひとつタリン・ブラックナイト映画祭に『THE FROG AND THE WATER』がコンペティションに出品され、日本人俳優が初となる最優秀男優賞を受賞した。

3作品すべてにご出演！

園山敬介さんもご登壇！！



会場・お問合せ

コクラショウワカン

小倉昭和館

〒802-0006 福岡県北九州市小倉北区魚町4-2-9(旦過市場すぐヨコ)

☎ 093-600-2923 ✉ contact@kokura-showakan.co.jp

※急遽、ゲスト・時間等を変更させて頂く場合がございます



ご予約は右記 QR ヲリ

※Google フォームが開きます※

✓Google フォームより自動送信されるメールとは、

別に当館よりご予約完了メールを送信させていただきます

✓当館からのメールを受信できるよう設定をお願いいたします

・ドメイン【@kokura-showakan.co.jp】

・アドレス【contact@kokura-showakan.co.jp】



お願い

✓お申込後、2日以内に当館より
 【ご予約完了のメール】をお送りいたします。
 返信が無い場合はお手数ですが、お電話にて
 ご一報お願いいたします

✓当館 HP お知らせ欄のイベント情報
 【R8.9/6(日)津田寛治・特別イベント】を
 ご一読の上、お申込みをお願い致します

俳優

津田寛治

-ツダ カンジ-



1965年8月27日生まれ、福井県出身。1993年、『ソナチネ』(北野武監督)で映画デビュー。『模倣犯』(02/森田芳光監督)にて第45回ブルーボン賞助演男優賞、『トウキョウソナタ』(08/黒沢清監督)にて第23回高崎映画祭最優秀助演男優賞、『山中静夫氏の尊厳死』(20/村橋明郎監督)にて第30回日本映画批評家大賞主演男優賞を受賞。近年の主な出演映画に、『ONODA 一万夜を越えて』(21/アルチュール・アラリ監督)、『首』(23/北野武監督)、『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』(23/成田洋一監督)、『猫と私と、もう1人のネコ』(24/祝大輔監督)、『オアシス』(24/岩屋拓郎監督)、『君の忘れ方』(25/作道雄監督)、『パーフェクト・シェアハウス』(25/桜井亜美監督)、『ボールド アズ、君。』(25/岡本崇監督)などがある。26年には主演映画『THE FROG AND THE WATER』(トーマス・ステューバー監督)の公開が控えている。長編アニメーション映画『無名の人生』では声優として出演。主なドラマ出演作は、大河ドラマ『青天を衝け』『どうする家康』、『特捜 9』シリーズ、『水戸黄門』、『ラーメン刑事』、26年1月よりO.A.のフジテレビ系連続ドラマ『東京 P.D. 警視庁広報 2 係』など。22年には自叙伝『悪役』が刊行された。2025年11月にエストニアで開催された世界15大映画祭のひとつタリン・ブラックナイト映画祭に『THE FROG AND THE WATER』がコンペティションに出品され、日本人俳優が初となる最優秀男優賞を受賞した。

津田寛治に
撮休はない何人ぶん
生きたっけ?

(C)映画『津田寛治に撮休はない』製作委員会

津田寛治に撮休はない | 上映 10:00~12:00/舞台挨拶 12:10~12:40 |

映画ファンであれば誰もが知る俳優・津田寛治。撮影に稽古に打合せにイベント...映画界を支え続ける彼に撮休という概念はなかった。ある日を境に、津田の周りで不可思議な出来事が起こるようになる。次第に津田は「自分は何者かに付き纏われている」という疑念を持つのだった。精神をすり減らし、自分自身を見失い、ついには奇妙な幻覚を見る始末。そして衝撃の事実が俳優・津田寛治を待ち受ける、新感覚ミステリー。(2026年/114分)

<鑑賞料金>一般:1,900円/シニア・会員:1,200円/大学生:1,500円/高校生以下・ハンディキャップ割:1,000円

本作主演

本作出演

ご登壇
ゲスト

津田寛治さん



園山敬介さん



わたしのバタフライ | 上映 13:00~14:15/舞台挨拶 14:25~14:55 |

本作は、甲状腺疾患「バセドウ病」と向かい合いながら、家族のために懸命に生きようとするひとりの女性の姿を描いたフィクション作品である。結婚を控えた29歳のピアニスト・瀬戸若葉。念願のコンクールを目前にした彼女は、バセドウ病と診断される。突然変わってしまった日常。思うように動かない身体と、揺れ動く心。家族、仲間、大切な人たちとの日々の中で、若葉は病と向き合いながら、これまで当たり前だと思っていたものに、少しずつ目を向けていく。(2026年/67分)

<鑑賞料金>一般:1,900円/シニア・会員:1,200円/大学生:1,500円/高校生以下・ハンディキャップ割:1,000円

本作出演

本作出演

本作監督

津田寛治さん



園山敬介さん



鷲頭祥伍さん

ご登壇
ゲスト

本作主演

本作出演

原作者著者

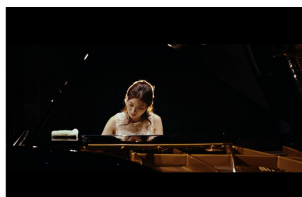
星野梨華さん



渡辺拓弥さん



山内泰介さん



君の忘れ方 | 上映 15:15~17:10/アフタートーク 17:25~18:10 |

森下昂は付き合って3年が経つ恋人・美紀との結婚を間近に控えていたが、ある日、彼女は交通事故で亡くなってしまふ。言葉にならない苦悩と悲しみで茫然自失の日々を過ごす中、母・洋子に促され、久々に故郷の岐阜へと帰省する。洋子もまた、不慮の事故で夫を亡くし、未だに心に傷を抱えていた。悲しみは癒えないと思っていたが、ある不思議な体験を通して、昂は美紀の死と向き合っていくように――。(2025年/107分)

<鑑賞料金>皆さま一律:1,500円(ワンドリンク付き)

本作出演

本作出演

ご登壇
ゲスト

津田寛治さん



園山敬介さん



(C)「君の忘れ方」製作委員会 2024